

## アルプスフォーラム エコプロジェクト 平成16年度活動報告

平成16年5月例会 5月26日(水)午後7時から  
場所：市役所 リンゴ庁舎会議室(本町)  
テーマ：本年度の事業について

- 1, ハローフラワー改め、ハローツリープロジェクトの実施
- 2, 地産地消への実際の取り組みへの調査、体験
- 3, 先進地見学研修
- 4, 飯田のまちなみ写真シリーズの充実について

(平成16年度 活動計画を受けて)

3年間続けて来た、ハローフラワープロジェクトだが、各方面で花で街を美しくしていく活動が活発になり、当初の目的は達成されたと感じている。また、花は単年度でもあり、大量の土やポットの廃棄物が出てしまい、それらの処分も課題として出ている。

そこで、今後は『ハローツリープロジェクト』と改称し、メディアを通して一般の方々の応募を頂き、公共性の高い民地にシンボル花木を植栽していく。

これは、単年度に終わる花に替わり、花木は年月が重なれば価値が上がり、町並みや景観も良くなっていく事を期待している。道路への並木等への面倒を沿道の住民は感じている昨今、一方で町並みへの緑の効果は多くの期待の声も多いのも確かである。道路沿い、角地、町並みの育成等、自分の土地へ植えた花木が連続していき、並木になり、景観や町並みが美しくしていく。その、先駆けとしてのメッセージを広める活動としたい。また、緑を育てることで、新たなコミュニティができあがる事も期待したい。

平成16年6月7日 飯伊地域景観推進会議へ出席(新井)

平成16年6月例会 6月30日(水)午後7時から  
場所：飯田市役所 別棟第4会議室  
1, ハローツリーPJ『桜350年プロジェクト』の企画

平成16年7月例会 7月22日(木)午後7時から  
場所：飯田市役所 別棟第4会議室  
1, 200年先を夢見て桜を植えまいかプロジェクトについて

活動を起こす理由として、

当地域には美しい桜の古木が数多く残っています。

飯田城址より北方数百メートルの地、江戸町に古い枝垂櫻の残る寺が3ヶ寺ある。正永寺、黄梅院、専照寺である。何れも飯田城主脇坂侯{初代脇坂安元(1617? 1654年) 2代安政(1654? 1672年)}が弥陀の四十八願に因み、領内四十八寺堂に植えたものの一つと言われている。

この様な物語を知り、自分たちも将来の子供達の為、桜を残して行けたら素晴らしいと思った。

また、自分たちの地域で緑いっぱい環境とするには、行政頼みではなく、自分達で育てていく事がこれからは一番重要と考え、誰しも分かり易い桜を植えて育てて行く地域を公募し、苗木の植え付けから自分たちで行い、地域の物語のスタートを行う事を活動の基本として位置づけた。

# 350年後のために桜を植えませんか

～桜350年プロジェクト～

平成16年8月

南信州アルプスフォーラム・エコプロジェクト 部会長 新井優

正永寺、黄梅院、専照寺、毛賀のくよとの桜等々、当地域には美しい桜の古木が数多く残っています。

それらは、およそ350年前、飯田城主脇坂候（初代脇坂安元 1617年? 1654年）（2代安政 1654年? 1672年）が弥陀の四十八願に因み、領内四十八寺に植えたという説があります。

いずれにしても、このように多くの桜の古木が残る地域は全国的にも珍しいのです。エドヒガンは寿命が長く、長い年月、多くの人に愛されてきました。

しかし、この桜とて永遠ではありません。今、350年後の未来の人たちのために、我々が新しい桜を植えておかねばならないと思うのです。

**350年後を夢見て、一緒に桜（エドヒガン）を植えませんか？**

**苗木は当会で用意します。地域の集会所、公民館等のコミュニティ施設など、皆が愛でることができる場所と意欲をお持ちの地域を募集します。**



正永寺のシダレ桜

桜をひとつの契機にして、地域の未来を語ったり、地域の景観のことを考えたり、まちづくりのきっかけになればと考えています。

（なお、桜の植え付けや育成については、財団法人 日本花の会 桜の名所づくりアドバイザー 森田和市さんの指導をいただいています。）

南信州アルプスフォーラム (<http://alpsforum.com/>) は、個人の資格でまちづくりに取り組む団体です。

当エコプロジェクト部会では、平成13年から3年間『ハローフラワープロジェクト』を行ってきました。これは、自分たちで花を育て、人形劇フェスタ期間中に飯田市公民館前へ250? 300鉢のプランターを飾り付け、皆様に楽しんで頂くと共に、期間終了後はガーデンズ4（旧中央通り商店街）の皆さんと町中へ飾り付けてきました。

本年度からは、最近注目されてきた地域の桜という資源を切り口に、地域の将来に思いをはせること、地域の景観への関心を高めるきっかけになること、そして何より桜の成長を楽しみ、地域の方も、見に訪れる方も楽しんでいただけるような地域にしていきたいと考えています。

## 桜350年プロジェクト 応募用紙

応募先・お問い合わせ 南信州アルプスフォーラム事務局

TEL : 0265-23-7875

FAX : 0265-23-7872

### 記

9月30日(木)までに、FAXにて応募ください。  
応募多数の場合は選考により植え付け場所を決めさせていただきます。  
桜はエドヒガンです。応募地区当たり1本ですが、苗代は無料です。  
植え付けは、地域の皆さんを中心に当会も手伝います。  
育成・管理の作業や費用は地元でご負担ください。  
植え付けは10月～12月始めを予定しています。

代表者名

連絡先電話番号

植え付け場所 コミュニティ施設名

コミュニティ施設住所

植え付け場所略図（具体的に植え付ける場所を教えてください。）  
住宅地図に位置を示して送信してください。

平成16年8月 『日本花の会』下伊那地域代表 龍江の森田さんへ活動への協力依頼  
(主に、桜の苗の手配をお願いする)

平成16年9月例会

日時：9月2日(木)お昼12時から  
場所：りんご並木三連蔵(昼食をとりながら)  
内容、桜PJ企画

平成16年9月 『桜350年プロジェクト』募集開始(一応9月末日締め切り予定)  
1,市役所、支所長会議でお願いする。  
2,新聞紙上で募集案内。

平成16年10月例会

日時：10月14日(木)午後7時から  
内容：桜350年プロジェクトについて  
場所：萬房(りんご並木三連蔵横)  
応募を一応9月末で締め切り、今後の対応と苗の本数、手配等を段取りする。

応募状況 13人(団体)から、23本の申し込みがありました。予算の関係もありましたが、日本花の会、森田さんのご協力により、割安で見栄えの良い苗木が手配出来そうな話になり、各地区ご希望の本数を手配することに決定。

平成16年11月 1,苗の手配と配送のお願い  
2,作業日程表の作成と作業予定日の人員の確認作業  
3,看板の作成依頼(陶器作家さん、キング堂)

名板の文言

三百年後の満開の桜を夢見て・・・  
2004年 秋

南信州アルプスフォーラム  
(財)日本花の会  
地元関係者一同

4,各受け入れ先への作業お願いと日時の確認

( 地元への作業依頼書 )

平成 1 6 年 1 1 月 日

様

南信州アルプスフォーラム  
エコプロジェクト 部会長 新井優

### 桜 3 5 0 年プロジェクトについて

このたびは、我々の企画にご賛同いただき、桜の育ての親として申し込みをいただきありがとうございました。

連絡が遅くなりましたが、お申し込みをいただいた場所へ桜を植え、将来にわたり育てていただきたいと思います。

今後の植え付け作業について計画いたしましたのでよろしくお願い致します。

作業につきましては、当方も作業参加いたしますが、多くの申し込みがありましたので、地域の皆様が主体となって作業を進めていただけるようよろしくお願い致します。

### 記

- 1 作業予定日 1 1 月 2 8 日 ( 日 ) \_\_ 時から
- 2 作業時間の目安 1 本の場合は 3 0 分程度
- 3 当方が用意する物 桜の苗木、肥料、支柱、ヒモ、看板
- 4 受け入れ先で スコップ、バケツ、水  
ご用意頂く物
- 5 その他

桜を受け入れて頂く箇所は 1 3 箇所になりました。当方のスタッフの人数が少ないので、地元を中心に作業を進めていただくようお願い致します。

桜の手配の関係上、上記のいずれかで作業を行ないたいと考えておりますが、地区の行事等、この予定では困難な場合は検討しますのでご連絡ください。( 12 月 5 日を予定 )

予定以上の本数の申し込みがありましたので、予算の関係上、当初想定したより若い苗木になりますが、先は長いですし活着のよい利点もありますのでご了解ください。

また、堆肥を当方で用意致しますが、活着をよくするために事前に植える予定の場所の土を 1m 四方柔らかくしておいていただけると助かります。

作業の日程を確定していきたいので、都合について下記までご連絡ください。

事務局：新井 ( ) ( 職場 ) 昼間にご連絡ください。

**350 年後を夢見て一緒に作業をお願いします。**

平成 16 年 11 月 28 日 ( 日 ) 午前 8 時 50 分より桜植え付け作業開始  
 ( 遅くも午後 1 時頃作業が終わる )

桜 350 年プロジェクト 作業予定表

平成 16 年 11 月 8 日現在

	申し込み代表者		電話番号	植付け場所 施設名	施設住所	備考
1班	松尾八幡区長	清水 昭夫		松尾八幡区卓球場	飯田市松尾八幡	3本希望 出来ればシダレ桜で
	鼎東区長	田中 健介	22-1614	東鼎公民館広場	飯田市鼎東鼎	
	東和町・吾妻町 自治会	倉沼 義則	22-2371	中央公園・吾妻公園	飯田市東和町・吾妻町	5本希望
		菅沼 雅治	24-1055	宮ノ上堤公園	飯田市宮ノ上	
2班	駄科区長	下平 隆司	26-9248	駄科公民館(駄科諏訪神社境内)	飯田市駄科1303-1	
	竜丘地区 自治会長	下平 隆司	竜丘支所 26-9303	竜丘公民館(竜丘生涯学習センター)	飯田市桐林505	
	中宮区長	斉藤 寛武	29-7868	中宮原集落センター	飯田市上久堅605-4	
		福与 澄人	29-7843	県立公園 神の峯	飯田市上久堅下平	
		近藤 英治	29-7647	(神社) 御名神	飯田市上久堅越久保馬場垣外	
		長谷部 徳治	29-8000	柏原 憩の広場	飯田市上久堅1096-2	
3班	座光寺地区 自治会長	大蔵 登美男	座光寺支所(園原) 22-1401	(仮称)新座光寺保育園	飯田市座光寺1724	新保育園建設を祝い 3本希望
	松川町老大 シニア OB会 会長	久保 政人	事務局(奥村周次) 37-2648	中央高速道、松川工高速バス停	松川町大島	2本希望
	松川町老大 シニア OB会 会長	久保 政人	事務局(奥村周次) 37-2649	松川町立 上片桐保育園	松川町上片桐	2本希望
合計	13件		希望は 23本			

各班長が、自分の分担の代表者と連絡を取って、日程を確定する。(通知は事務局で発送。連絡先は新井さん。その後、各班長)  
 班長は 8時半に新井さんの事務所前へ集合。各メンバーは 1箇所目の現地へ 8時50分集合。  
 文吾林さんも 8時半に新井さんの事務所前へ集合。その後、3班に分かれる。

- ・ 特に文吾林さんには各班に指導者を手配して頂き、今回のプロジェクトの実質的な植え付け作業をリードして頂いた。
- ・ 座光寺保育園については、平成 17 年度 5 月頃竣工予定との事で、その時期に合わせて植え付け作業を行う。
- ・ 中央公園については 12 月 5 日の東和町吾妻町自治会のイベントに合わせて植え付け作業を行う予定であったが、雨天順延として、12 月 12 日に行う。

# 350年後に桜の名木を

## 飯田の飯田と松川で苗植樹

飯田下伊那地方の個人や自治体などをつくる街づくりグループ「南信州アルプスフォーラム」は二十八日、飯田市と松川町で桜の苗を植えた。飯伊地方は、安富桜(飯田市)とくよこの桜(同市)など、樹齢約三百年の名木が数多く残る地域。三百年後の住民のために、自分たちが桜を植えようとする計画した。



住民も参加して市内11カ所で行われた桜の植樹会

同フォーラムのエコプロジェクト部会は、環境への提言や市内に花を植える活動に取り組んできた。今年植樹による景観づくりなどを目的に「桜350年プロジェクト」を展開している。飯田市で建築事務所を経営する部会長の新井優さん

は「この地域には、樹齢約二百年の桜がとても多い。将来のために、地域の人が桜を育てていく活動に取り組んでいきたい」と話す。寿命の長いエドヒガンを選び、地域住民も参加して公民館や公園など公共施設十一カ所に植えた。来春まで計十三カ所、二十二本を植える予定。

7.00  
8.00  
9.00  
10.00  
11.00

平成17年1月例会

日時：1月31日(月)午後7時から

内容：反省会・慰労会・新年会

場所：四季料理 亀山

桜プロジェクトの反省と次年度への展望を話し合う。

平成17年3月例会

日時：3月16日(水)午後7時から

場所：飯田市役所 別棟第4会議室

内容：

1,桜プロジェクトの反省と今後の展望、活動報告書の原案作成

2,来年度活動計画

3,次年度エコプロジェクト役員構成について

4,3月5日6日に行われたエコツーリズム全国大会の報告

(新井が第四部会『森を活かす』を伊那谷の森で家をつくる会メンバーとして担当に加わりました)(井坪隆が巨木を活かす分科会へ出席しました)

## 平成 16 年度の反省

- 1,桜 350 年プロジェクトは大成功でした。各受け入れ地域の皆さんも大勢参加して頂き、文吾林さんの指導のもと、自分たちで植えて、育てていく意識づくりも同時に生み出すことが出来たと思っています。
- 2,年度当初に計画した、地産地消への取り組みや視察等の活動は出来なかった。
- 3,参加するメンバーが固定され、少ない人数でやりくりする状態が続いている。エコプロジェクトのあり方を今一度見直す事から平成 17 年は取り組まなくてはならない。